



第37期 2024年7月～2025年6月

THE Y'S MEN'S CLUB OF FUJI

ふじ

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

「強い義務感を持つとう！ 義務は全ての権利に伴う」

富士ワイズメンズクラブは「社会を明るくする運動富士市推進委員会」の加盟団体です

国際会長主題	A・シャナヴァスカーン	より良い世界のために、共に
アジア太平洋地域会長主題	ジョウン・ウォン	大きなインパクトを起こそう
東日本区理事主題	山田公平	ワイズの方向を見極める
富士山部部長主題	相磯優子	たゆたえども沈まず
富士クラブ会長主題	仁藤斎浩	広げよう 楽しい活動 思いやりの心

12月協調月間

IBC

2024年 12月 会報



会長	仁藤斎浩
副会長	増田 隆
書記	増田 隆
会計	岩辺富雄
直前会長	吉澤廣美
担当主事	金井 淳

★2024年12月例会★

と き 2024年12月11日(水) 18:30～
と ころ ホテルグランド富士 (0545-61-0360)
受 付 増田 隆君
司 会 鈴木靖巳君

- | | |
|-------------------------|--------------|
| 1. 開会点鐘 | 仁藤斎浩会長 |
| 1. 開会の挨拶 | 金井 淳君 |
| 1. ワイズソング・ワイズの信条 | |
| 1. 東日本区理事、富士山部長、会長主題の唱和 | |
| 1. 会長挨拶 | 富士クラブ 仁藤斎浩会長 |
| 1. ゲスト・ビジターの紹介 | 仁藤斎浩会長 |
| 1. 食前の感謝 | 小澤嘉道君 |
| 1. マイタイム | |
| 1. 各委員会・書記・会計・事務局報告 | |
| 1. 出席率・スマイル報告 | |
| 1. 閉会の挨拶 | 増田 隆君 |
| 1. 閉会点鐘 | 仁藤斎浩会長 |

例会終了後役員会を開催します

12月 Happy Birthday

該当者なし

巻頭言

小澤嘉道

いよいよ今年最後の月を向かえました。12月になるといつも思う1年の早さと来年こそは。今年は仕事も遊びも一生懸命頑張った。としておこう。

パソコンやスマートフォンで検索すればなんでも分かる情報化社会。非常に便利で多用します。半面、鵜呑みにするといけない事も少なからずあります。ネット情報を基準に物事判断と言われる事も多々あり、苦戦を強いられる事が増えつつあります。

良くも悪くも時代とともに生きる柔軟さは必要ですね。来年はどんな年になるのかな。イスラエルとヒズボラは取り敢えず停戦合意に至りました。とは言っても水面下ではいろいろと戦略がある様子。ウクライナとロシアの戦争もなんとか出来ないですかね？次期トランプ大統領。無益な争いは一刻も早く止め、平和な世の中になってほしいです。来年こそは。

11月例会報告

在籍会員	9名	例会出席者	7名	スマイル基金	7,000円	CS基金	円
休会会員	1名	出席率	78%	スマイル累計	26,000円	CS累計	円
担当主事	1名	ゲスト	1名	ビジター	名	総出席者	8名

11月例会報

岩辺君の司会で11月例会は開催されました。仁藤会長の開会点鐘、続いて欠席の金井君に代わり増田君が開会の挨拶を行い、ワイズソング、ワイズの信条の唱和を声高らかに会場に響かせました。会長挨拶の後、ゲ



ストの紹介です。今月は久しぶりに卓話者をお招きしました。「富士市内の奉仕活動取材レポート」と題して、ラジオfの佐野智恵子様にお願



いいただき、知らないことばかりで驚きました。奥の深い社会的な課題だと感じました。今回の卓話の目的の一つは会員減少等で意気の上まらない富士クラブに、ボランティア団体としての原点に戻り、今回の卓話の中から何かを感じ取ってもらえたらいいなということで佐野様に卓話をお願いしました。この中から新たな活動が生まれ、ともに活動する仲間を誘って、富士クラブの身の丈に合った活動を実現できることから実践していきましょう。



卓話者の佐野智恵子様。ありがとうございました

11月役員会報告

1. 富士山部次々期部長選出は今回富士クラブからと
言うことで検討しましたが結論は出ませんでした。
2. 京都エイブルクラブ35周年記念例会は、正式な案内が来てからになりました。

3. 12月30日の富士山女子大学駅伝のボランティア
参加者説明会が12月2日消防庁舎で行われます。

「6R 県民運動」海岸清掃イベント

仁藤 斎浩

12月6日(土)朝9時より富士マリンプール南側の海岸清掃が静岡県の主催で開催されました。海洋プラスチックごみ防止県民運動の一環として主にプラごみの清掃に取り組みました。増田書記と参加しましたが総勢100人位が約1時間汗を流し、沢山のプラごみが集まりました。1年間に世界の海に流れ出るプラスチック



ごみは、何と年間8000000トン、ジャンボジェット機5万機分だそうです。このままでは30年後には海の生き物よりプラスチックごみの量が多くなってしまふと言われてい

ます。今、私たちにできることは6R運動を実践していくことだと思います。6Rとはリデュース、リユース、リサイクル、リフューズ、リターン、リカバーです。お買い物にはマイバッグとか、身近でできることはいっぱいあります。みんなと一緒に積極的に環境美化に取り組んでいきましょう

YMCA 便り

富士山 YMCA 金井 淳

1月17日、朝霧高原のアクティビティ団体や企業が一堂に会する「富士山アクティビティフェス」が富士山YMCAで開催されました(主催:富士山アクティビティフェス実行委員会)。富士山YMCAは事務局としてこのイベントに携わり、当日には10名のボランティアリーダーが参加し、運営をサポートしました。

なお、富士山YMCAが主催する「大感謝祭」は、2019年を最後にコロナ禍の影響で休止していましたが、2025年5月に再開を予定しています。今回のイベントを通じて生まれた地域とのつながり、富士ワイズメンズクラブをはじめとする協力団体とのつながり、そしてYMCAのユースリーダーとのつながりを活かし、富士山YMCAがさらに発展していくことを期待しています。

